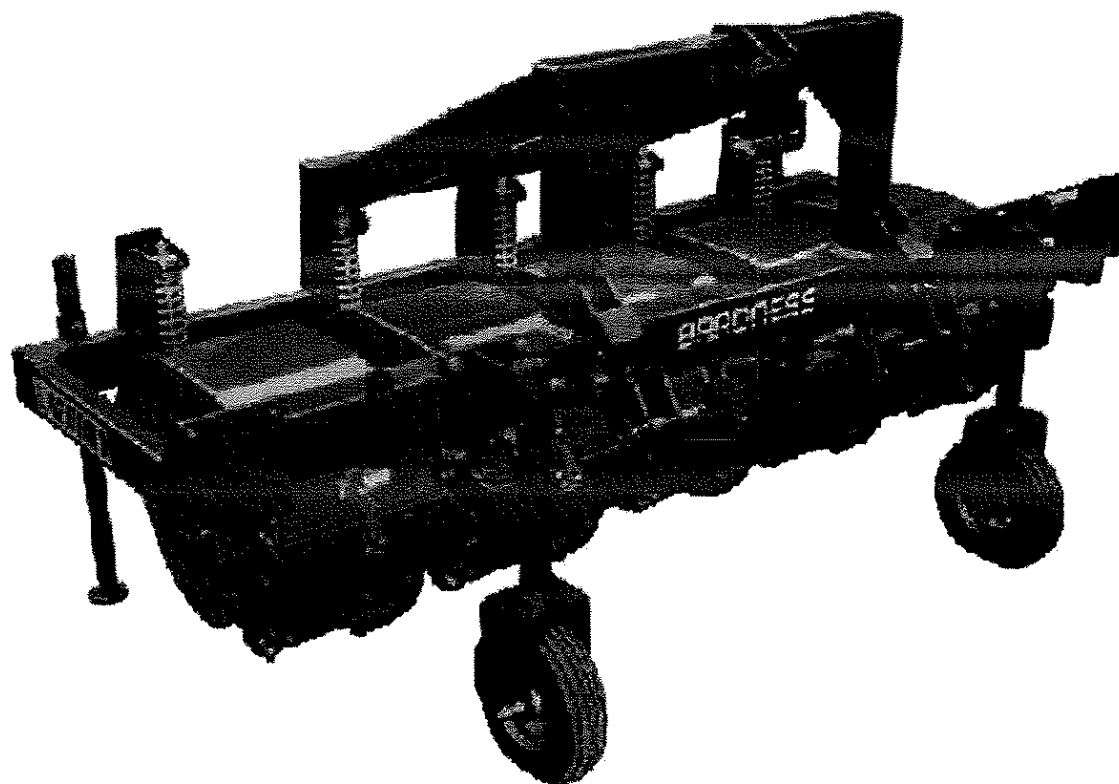


ローンエアレーター

**LA2000A**

**バロネス**

取扱説明書 & パーツカタログ



“必読” 機械の使用前には必ずお読み下さい。

**BARNONESS**

このたびは、本製品をお買い上げいただき、  
まことにありがとうございます。

## はじめに

- この取扱説明書は、安全にかつ適切な状態で本機を使っていただくために、運転操作方法および点検整備、調整について説明してあります。ご使用前にかならずお読みいただいて十分理解され、安全確実な作業を心がけてください。
- この取扱説明書は、いつでも取り出して読むことができるように保管してください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げいただいた、販売店または当社営業部にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行なうことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご使用中の故障やおわかりにならない点がございましたら、ご遠慮なくお買い上げいただきました販売店または当社営業部にご相談ください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡してください。

▲印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、かならずお守りください。

**▲危険** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

**▲警告** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

**▲注意** その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。使用前にかならずお読みください。

# もくじ

はじめに	_____	1
安全に作業をするために	_____	3
サービスと保証について	_____	1 4
各部の名前	_____	1 5
安全銘板の貼り付け位置	_____	1 6
各部のはたらき	_____	1 7
運転のしかた	_____	1 8
作業のしかた	_____	2 2
作業後の手入れについて	_____	2 4
仕様	_____	2 6

# 安全に作業をするために

ここに記載されている注意項目を守らないと、  
死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

## ●一般的な注意項目

### **警告** こんなときは運転しない

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
- 酒を飲んだとき。
- 妊娠しているとき。
- 18才未満の人。
- 運転が未熟な人。

### **警告** 安全靴・作業帽・ヘルメット・ つなぎなどの作業に適した服装を 心がけてください

はちまき・首巻き・腰タオル・くわえたばこは禁止です。

【守らないと】

機械に巻き込まれたり、滑って転倒するおそれがあります。

### **警告** 機械を他の人に貸す時は

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」をかならず読むように指導してください。

【守らないと】

説明不足により死亡事故や重大な傷害、機械の破損をまねくおそれがあります。

### **警告** 機械の改造や指定以外のアタッチ メントの装着禁止

改造をしないでください。

【守らないと】

機械の故障、事故・ケガをまねくおそれがあります。

# 安全に作業をするために

## ●作業前後の確認時の注意事項

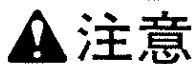


### 注意

定期点検整備を受けてください  
1年毎に定期点検整備を受け、各部の保守をしてください。特に、燃料パイプや電気配線は2年毎に交換してください。

#### 【守らないと】

整備不良による事故や機械の故障を生じるおそれがあります。



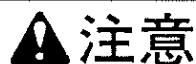
### 注意

作業前・後はかならず機械の点検をする

使用の前と後にはかならず機械の点検をしてください。特に、クラッチ・レバーなどの操縦装置は、確実に作動することを確認してください。作動不良の場合は、確実に作動するよう調整してください。

#### 【守らないと】

整備不良による事故や機械の故障を生じるおそれがあります。



### 注意

カバー類はかならず取り付ける  
点検・整備などで取り外したカバー類は、かならず取り付けてください。

#### 【守らないと】

機械に巻き込まれたりして、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



### 注意

巻き付いた草やビニールなどを取り除くときはエンジンを停止する

#### 【守らないと】

思わぬ傷害事故の原因となります。

# 安全に作業をするために

## ●トラクターへの着脱時の注意項目

かならずトラクターの取扱説明書をよく読んでください。



### 警告

トラクターへの着脱は平坦な場所で行なう

トラクターへの着脱は、かならずエンジンを止め、平坦で安定した場所で行なってください。装着したときは、連結部が確実にセットされているか特に確認してください。

【守らないと】

思わぬ事故をまねくおそれがあります。



### 注意

トラクターへの着脱時はエンジン停止

トラクターへの着脱時はかならずトラクタのエンジンが停止していることを確認してください。

【守らないと】

思わぬ事故をまねくおそれがあります。

## ●運搬時の注意項目



### 危険

あゆみ板の上ではギヤチェンジ・走行クラッチの操作厳禁

トラックへの積み込み・積み降ろしは、あゆみ板の上で進路変更をすることがないように進路を定めて最低速度で行ってください。進路を変えたり停止するために、走行クラッチの操作を絶対に行わないでください。また、チェンジレバーを「中立」にしないでください。緊急時にはエンジンを止めてください。

【守らないと】

転落などの事故の原因となります。

# 安全に作業をするために

## ●運搬時の注意項目

### **警告** 強度・長さ・幅の充分あるあゆみ板を使用する

積み込み・積み降ろしをするときは、平坦で交通の安全な場所で、トラックのエンジンを止め、動かないようにサイドブレーキを掛け歯止めをしてください。使用するあゆみ板は、幅・長さ・強度が充分あり、スリップのしないものを選んでください。

#### 【守らないと】

転落などの事故をまねくおそれがあります。

### **警告** トラックにはかならず車止めを

積み込むトラックの変速は「P」または「1速」・「R」位置にいい、駐車ブレーキを掛けて車止めをしておいてください。

#### 【守らないと】

トラックが動いて転落事故などをまねくおそれがあります。

### **警告** 積み込み・積み降ろし作業は、誘導者を付けて

トラックなどからの積み込み・積み降ろし作業は、誘導者を付けて、周囲の安全を十分確認してください。

#### 【守らないと】

転落などの事故をまねくおそれがあります。

### **警告** 積み込み・積み降ろし作業中、機械の前には絶対立たない


トラックなどからの積み込み・積み降ろし作業中は、機械の直前には絶対立たないでください。

#### 【守らないと】

傷害事故をまねくおそれがあります。

# 安全に作業をするために


## ●運搬時の注意項目

 **警告** 登るときは後進、降りるときは前進で

トラックに積み込むときは後退で、降りるときは前進で行ってください。

【守らないと】


バランスを崩し、転落などの事故の原因となります。

 **警告** ロープでトラックに確実に固定する  
トラックにのせて移動するときは、強度の充分あるロープでトラックに機械を固定してください。

【守らないと】

荷台から機械が転落したりして、事故をまねくおそれがあります。

## ●移動・ほ場出し入れ時の注意項目

 **警告** 坂道を走行するときは

急な坂道は走行しないでください。坂道の移動は、トラック等で運搬してください。

やむを得ず坂道を走行する場合は、転倒やスリップに気を付けて最低速度でゆっくり移動してください。

また、走行途中でチェンジレバーを「中立(N)」にしたり走行クラッチを切らないでください。

【守らないと】

機械が思わぬ方向に動き、転倒や思わぬ事故をまねくおそれがあります。



# 安全に作業をするために

## ●移動・芝地出し入れ時の注意項目

### **警告** 溝を渡るときはあゆみ板を使用する

芝地にはいるとき、溝を渡るときや軟弱な場所を通るときは、かならずあゆみ板を使用し、最低速度で移動してください、あゆみ板は、幅・長さ・強度が機械に適したものを使用してください。あゆみ板の上では、走行クラッチ・チェンジレバーの操作をしないでください。

#### 【守らないと】

スリップや転倒による事故をまねくおそれがあります。

### **警告** 周囲に合図して、ゆっくりと発進

周囲の人に合図してからエンジンを始動し、急発進しないようにゆっくり発進してください。

#### 【守らないと】

思わぬ傷害事故の原因となります。

### **警告** 急な発進・停止・旋回やスピードの出し過ぎ禁止

発進・停止はゆっくりと行ってください。旋回をするときは、充分スピードを落してください。また、坂道や凸凹道やカーブの多い場所では、充分速度を落してください。

#### 【守らないと】

機械の破損、事故の原因となります。

### **警告** 移動時は路肩に注意

溝のある道や両側が傾斜している道では、路肩に充分注意してください。

#### 【守らないと】

転落事故を起こすことがあります。

# 安全に作業をするために

## ●移動・芝地出し入れ時の注意項目



### 警告

移動時には作業機を動かさない

移動時には、作業機が十分な高さまで上がっており、地面に触れて思わぬ動きをしないか確認してください。

#### 【守らないと】

作業機に巻き込まれて、ケガを負うおそれがあります。



### 警告

燃えているゴミの上やその近くは  
走行禁止

#### 【守らないと】

燃料やオイルなどに引火し、火災になるおそれがあります。



### 警告

バックするときは低速で

後進で移動するときは低速で行い、転倒しないよう足元に充分注意し、後方に障害物がないか確認して障害物と機械の間に挟まれないようにしてください。

#### 【守らないと】

思わぬ傷害事故をまねくおそれがあります。



### 警告

凹凸やカーブ道路は、低速運転

坂道や凹凸、カーブの多い道路では、低速で移動してください。

#### 【守らないと】

転倒や転落の原因となるおそれがあります。

# 安全に作業をするために

## ●移動・芝地出し入れ時の注意項目

### **警告** わき見運転や手放し運転禁止

【守らないと】

傷害事故の原因となります。

### **注意** 軟弱地では、スリップ注意

溝や道路を横断したり、軟弱な場所を通るときには、エンジン回転をスローにしてください。

【守らないと】

高速運転では、スリップや転倒の原因になるおそれがあります。

### **警告** 旋回に注意

本機をトラクターに装着した場合、トラクター後方が長くなります。旋回時は、周囲の人や物に注意してください。

【守らないと】

機械が衝突したりして、傷害事故を引き起こすおそれがあります。

## ●作業時の注意事項

### **警告** 人や動物を近づけない

特に子どもには充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

思わぬ傷害事故の原因となることがあります。

# 安全に作業をするために

## ●作業時の注意事項



### **警告** エンジン始動時は周囲確認

エンジン始動時は、レバーの位置と周囲の安全を確認してください。

【守らないと】

思わぬ傷害事故の原因となるおそれがあります。



### **警告** くわえ煙草での作業厳禁

【守らないと】

火災など、思わぬ事故の原因となります。



### **警告** 物や人をウエイト代わりにしない

バランスウエイト代わりに人や物をのせないでください。

【守らないと】

思わぬ傷害事故を引き起こします。



### **警告** 後退するときは障害物に注意

後退するときは、転倒しないように足元に充分注意し、後方に障害物がないか確認し、障害物と機械の間に挟まれないようにしてください。

【守らないと】

思わぬ傷害事故をまねくおそれがあります。

# 安全に作業をするために

## ●作業時の注意事項

**⚠ 警告** 機械から離れるときは平坦地に置きエンジンを止める

機械から離れるときには、平坦で安定した場所に置き、エンジンを止めてください。やむを得ず傾斜地に置く場合は、かならず車止めをしてください。

【守らないと】

機械が動きだし、事故の原因となります。

**⚠ 注意** 機械に付いた泥や草・ビニール等を取り除くときはエンジンを停止する。

【守らないと】

傷害事故をまねくおそれがあります。

## ●作業終了後・格納時の注意項目

**⚠ 危険** シートは機械が充分冷めてから

【守らないと】

火災事故を引き起こすことがあります。

**⚠ 警告** エンジン・機械に付いた泥や草などは取り除く

【守らないと】

火災事故の原因となります。

# 安全に作業をするために

## ●作業終了後・格納時の注意項目

**⚠注意** 点検整備は過熱部分が充分冷めてから

マフラーやエンジンなどの過熱部分が十分冷めてから点検整備をしてください。

【守らないと】

ヤケドをするおそれがあります。

**⚠注意** 機械の掃除・点検をするときはエンジンを停止する

【守らないと】

機械に巻き込まれてケガをするおそれがあります。

## ●その他の注意項目

**⚠警告** エンジン始動時は、作業機が下がっているか確認

エンジン始動時は、トラクターのポジションレバーで作業機を下げ位置に操作し、作業機がさがっているのを確認してください。

【守らないと】

作業機が不意に上下し、傷害事故をおこすおそれがあります。

**⚠注意** 公道走行時は作業機の装着禁止

公道走行時はトラクターに本機をつけたまま走行しないでください。

【守らないと】

道路交通法違反です。事故を引きおこすおそれがあります。

# サービスと保証について

## 保証書について

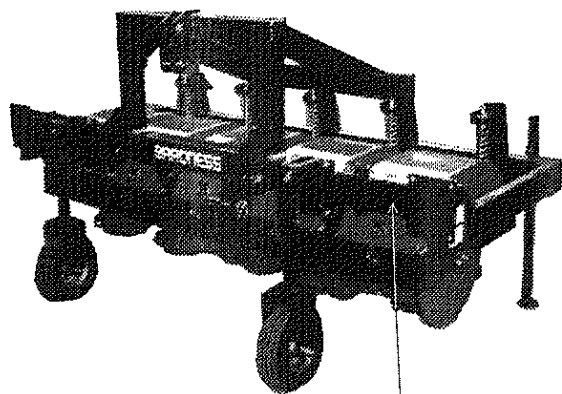
「保証書」はお客様が保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

## アフターサービスについて

機械の調子が悪いときは、下記の点を明確にしてお買い上げいただいた販売店、お近くの当社営業所までご連絡ください。

### 〈連絡していただきたい内容〉

- 型式名と製造番号
- ご使用状況は？  
(何速で、どんな作業をしていたときに)
- どのくらい使用されましたか？  
(約□□アールまたは約□□時間使用后)
- 不具合が発生した時の状況をできるだけ詳しくお教えてください。



製造番号貼付位置

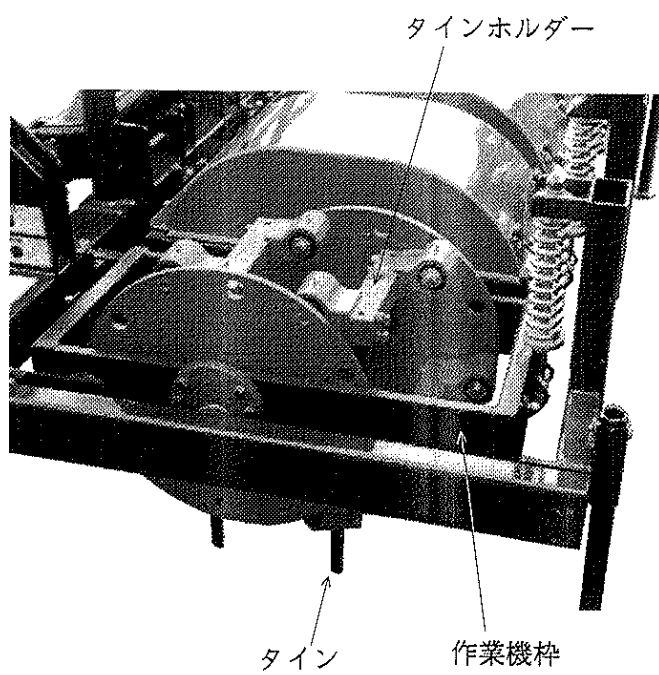
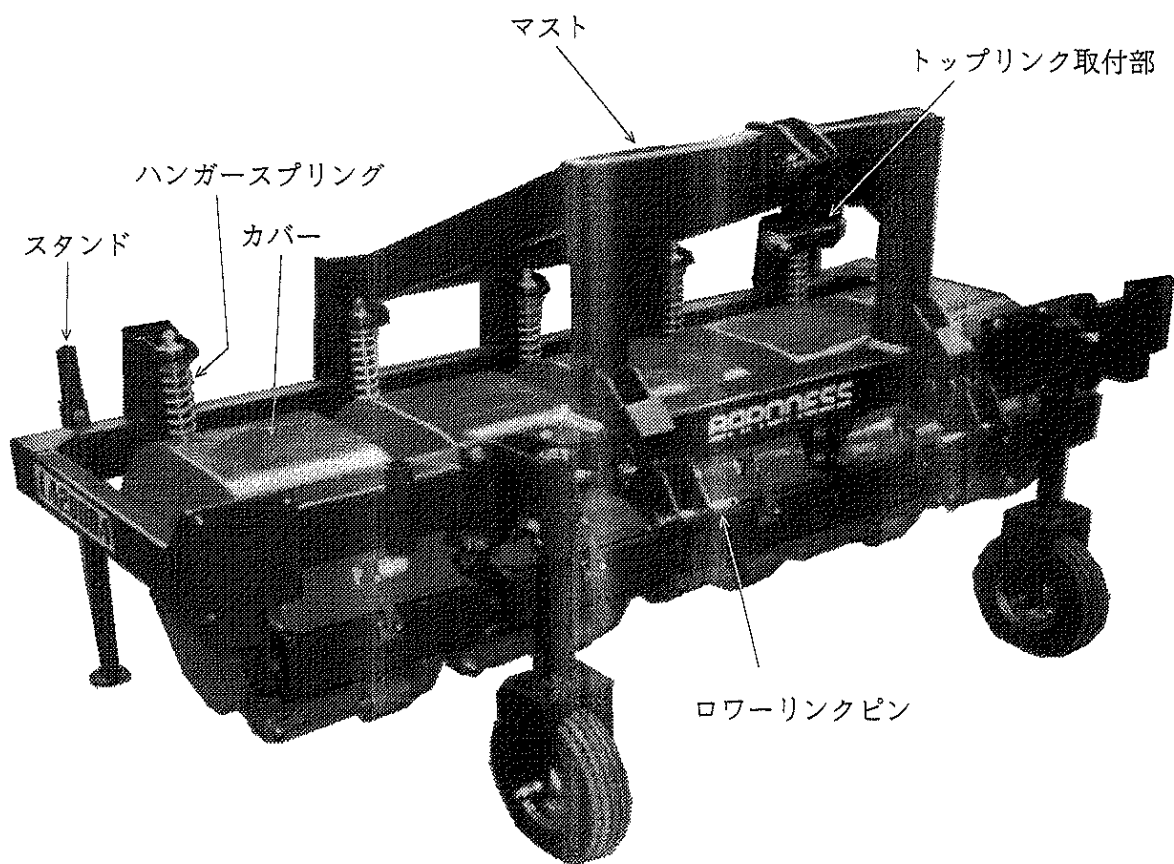
## 補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限(期間)は、製造打ち切り後7年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても部品供給の要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

## 本製品の使用目的について

本製品は、ゴルフ場のフェアウェイや公園等の芝地のコアリング用として使用して下さい。使用目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。当社のおすすめするタイン以外は使用しないで下さい。機械を傷めたりケガの原因となる場合があります。

# 各部のなまえ







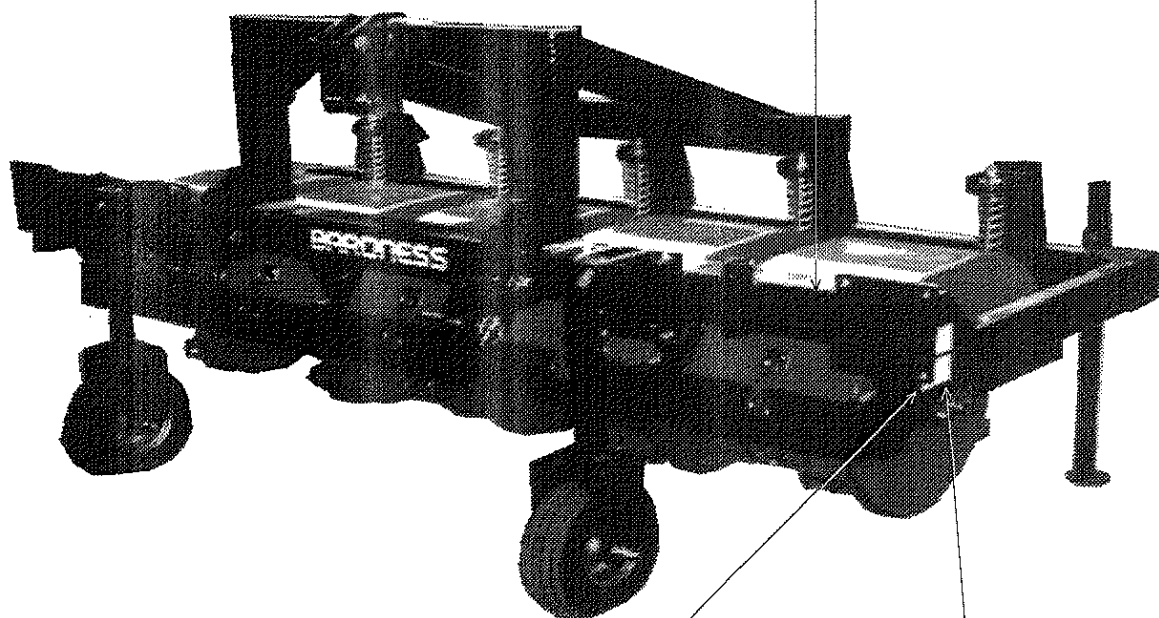
# 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業していただくために安全銘板の貼り位置を示したものです。



安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼り直してください。

①



 <b>注 意</b>	<p>本機を運転するときには、必ず取扱説明書をお読みください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本機を運転するときには、周囲の安全を確認してください。</li> <li>2. 運転前には、必ず点検や整備をしてください。</li> <li>3. 点検や整備をするときは、必ず動力（エンジン・電源など）を停止してから行なってください。</li> <li>4. 原動機の点検整備は、原動機が冷えてから行なってください。</li> <li>5. 原動機は、加熱しますので周囲をいつも確認し、火災防止に、つとめてください。</li> <li>6. 点検整備で取り外したカバー類は、必ず元の通りに取付けてください。</li> </ol>
	<small>9507-30020</small>



②

 <b>危 険</b>	<p>障害物にはさまれるおそれがあります。進行方向の安全を常に確認してください。</p>
	<small>9507-10060</small>

③

 <b>警 告</b>	<p>作業中は石等が飛ぶおそれがあります。作業機の周辺に人がいないことを確認し作業を行ってください。</p>
	<small>9507-20020</small>

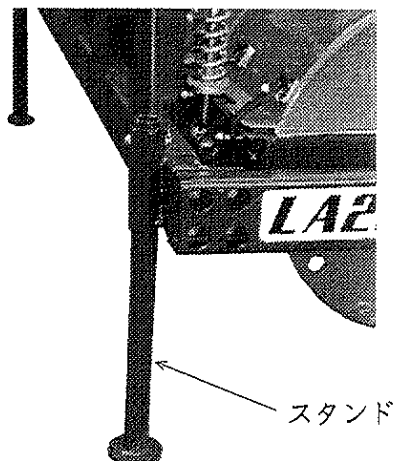
No	部品番号	品名
①	9507-30020	本機を運転する時には……
②	9507-10060	障害物にはさまれる……
③	9507-20020	作業中は石などが飛ぶ……

# 各部のはたらき

なまえとはたらきをよく覚えてください

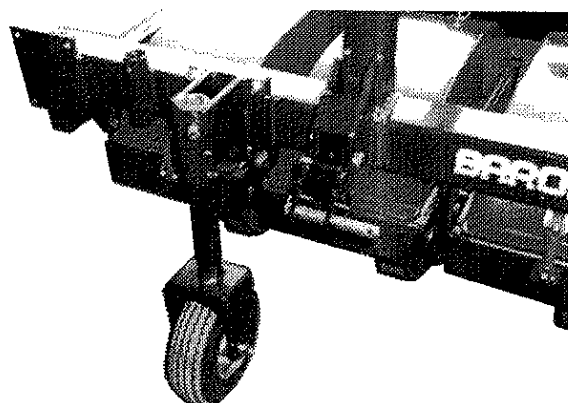
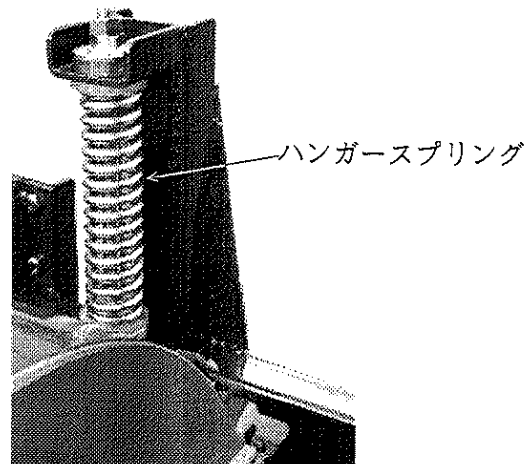
## スタンド

格納時、機械の転倒を防止するために使用します。作業時は、外してください。



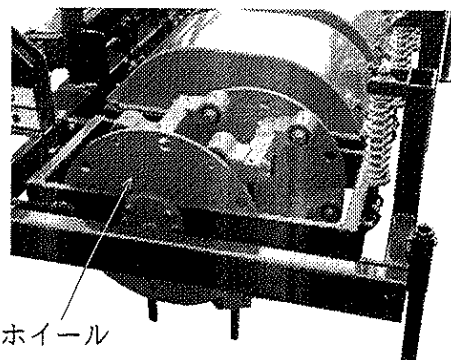
## ハンガースプリング

土中に石などの障害物があると、タイヤや機械本体に異常な力がかかります。この時スプリングが縮むことにより機械を守ります。



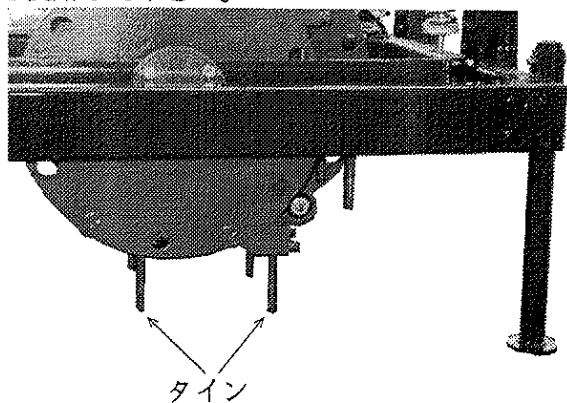
## ホイール

2ヶのホイールが等速度で回転し、タイヤホルダーを介しタイヤを地面に対しほぼ直角に保持します。



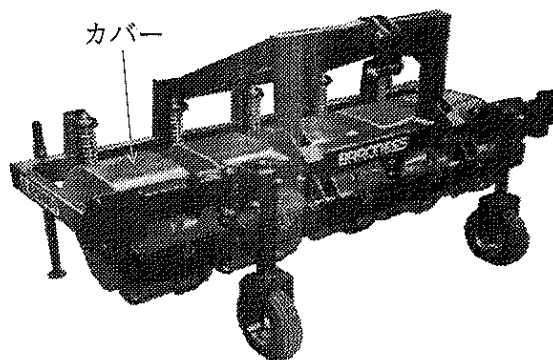
## タイヤ

芝地に穴をあけます。用途に応じたタイヤを使用して下さい。



## カバー

泥や小石のはねを防止し、ホイールやタイヤ等の回転物による危険を防止します。



# 運転のしかた

## 1 運転前の点検

### ▲ 警告

- 点検・整備・機械の着脱を行う時は、平坦で安定しており、交通の危険のない場所で行ってください。さもないと、思わぬケガをするおそれがあります。
- 作業機を上げた状態でタイヤの点検・交換をする場合には、トラクターの油圧ストップバルブをいっぱいに締め込んで油圧をストップさせてください。守らないと、何らかの原因で、作業機が急に下がり、傷害事故をおこすおそれがあります。

### ▲ 注意

- 点検・整備・機械の着脱を行う時は、トラクタのエンジンを停止させてください。守らないと思わぬケガを負うおそれがあります。また、過熱部分が冷めてから行ってください。過熱部に触ると、ヤケドをするおそれがあります。
- 点検整備などで取り外したカバー類は、かならず取り付けてください。守らないと、機械に巻き込まれて、傷害事故をおこすおそれがあります。

安全で快適な作業を行うには、本機を使用する前にはかならず仕業点検を行い、異常箇所は直ちに整備してから作業を始めてください。

また、作業終了時も点検を行って異常がないかチェックしてください。

#### 機械のまわりをまわってみて

- 各部の変形・損傷・汚れ。

- 機体各部の損傷、ボルトのゆるみ。
- ホイールの回転具合  
ホイールを回してみて、ガタがあったり、異常に回転が重くなることはありませんか。
- ホイール以外の回転部及び揺動部のガタ。
- タイヤの取り付けのゆるみ・ガタおよび刃部の損耗具合。
- 余分なグリス等の付着  
機械に付いたグリス等の油脂類が芝に付着すると芝を傷めます。機械に付いた余分なグリス等は拭き取って下さい。

## 2 着脱のしかた

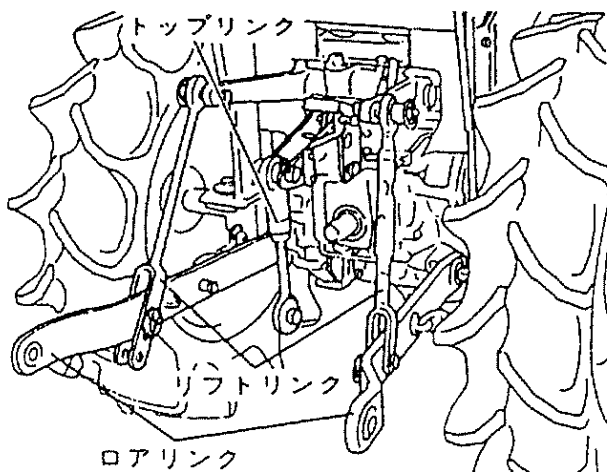
### ▲ 警告

- トラクターを移動して作業機を装着するときは、トラクターの周辺や作業機との間に人が入らないようにしてください。守らないと、傷害事故をおこすおそれがあります。

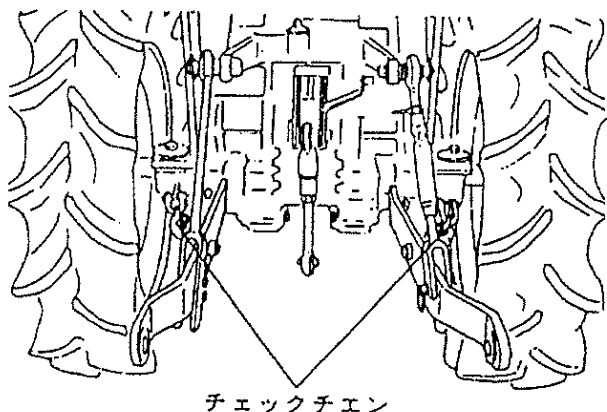
- ①トラクターをバックで機械の前に持ってきます。ロアリンクの高さを、機械のロアリンクピンの高さにあわせたら、エンジンを止めます。
- ②ロアリンクピンにロアリンクを取り付け抜け止めをしてください。ロアリンクの左右の高さは、リフトリンクのターンバックルを回し、伸縮させることで調整します。
- ③マストにトップリンクを取り付けてください。トップリンクは、ターンバックルを回して伸縮させ長さを調節します。  
注) トップリンクは一般作業機用の標準トップリンクを使用してください。  
またリフトリンクの取り付け穴位置

# 運転のしかた

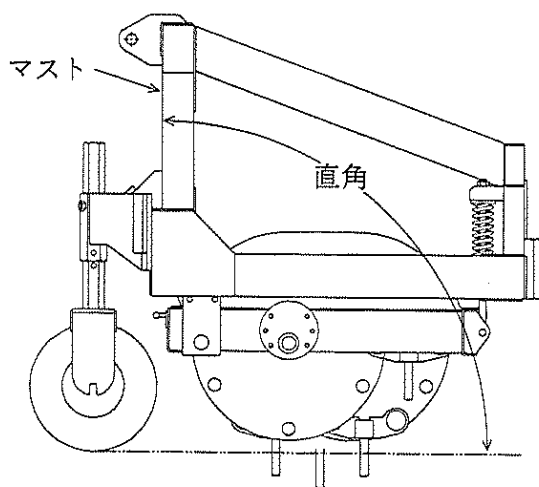
はトラクターの取扱説明書に従って  
ください。



- ④ターンバックルでチェックチェンを張ります。機体が左右に振れない程度に調整してください。



- ⑤トラクターの主変速レバー・PTO変速レバーが「中立」、ポジションコントロールレバーが作業機を一番下げた状態であることを確認してから、トラクターのエンジンを始動してください。
- ⑥作業機を地上より数センチ持ち上げてください。トップリンク、リフトリンクのターンバックルをまわして、機械の傾きを調整してください。後ろから見て、左右が傾いていないように、横から見て、マストが地面と直角になっていますようにします。



- ⑦作業機を下げ、エンジンを停止させてください。
- ⑧作業機をはずす際は、スタンドが確実に取り付けられていることを確認した後、上記と逆の順番で行ってください。

**注意** トラクターの種類により一部仕様が異なっていたり、部品の呼び名が異なる場合があります。かならずトラクターの取扱説明書を読んでください。不明な点がありましたら、お買い上げ戴いた販売店にご相談ください。

## 3 トラックへの積み込み・積み降ろしのしかた

### ⚠ 危険

- アユミ板の上では絶対に、チェンジレバーを「中立」にしないでください。また、走行クラッチも「切」にしないでください。守らないと、転倒、転落により思わぬ事故のおそれがあります。

# 運転のしかた

## ▲ 警告

- 積み込み・積み降ろしの場所は、平坦で安定した場所を選んでください。さもないと、思わぬ事故やケガをまねくおそれがあります。
- 誘導者は機械の直前には立たないようにしてください。機体が不意に動いた時に思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- 積み込みは後進で、積み降ろしは前進で行ってください。さらに、アクセルレバーは「低」にし、エンジnbrakeキを十分にきかせて、ゆっくりと行ってください。守らないと、転倒、転落により思わぬ事故のおそれがあります。
- 本機がアユミ板とトラック等の継ぎ目を越えるときは、急に重心が変わりますので、十分に注意してください。転倒、転落による思わぬ事故のおそれがあります。
- トラックなどに積んで移動するときには、充分強度のあるロープを使用し、確実に固定してください。さらに「歯止め」をしてください。さもないと、機械の転落や、運転席への突っ込みによる重大な事故を起こすおそれがあります。
- PTO変速レバーはかならず「中立」にしてください。
- スタンドは外してください。あゆみ板や周囲の物にぶつかり、思わぬ事故やケガをまねくおそれがあります。
- 作業機の振れ止めをして下さい。作業機が振られて思わぬ、思わぬ事故やケガをまねくおそれがあります。

- ①周囲に危険物のない、平坦な場所を選びます。
- ②基準にあったアユミ板を用意します。
- ③アユミ板のフックを、荷台に段差のない

よう確実にかけてください。

### 〈アユミ板の基準〉

アユミ板は基準に合った、十分な強度のあるものをご使用ください。

- 長さ…車の荷台高さの4倍以上。
- 幅……トラクターのタイヤの幅の1、5倍以上
- 強度…本機+作業機の重量に十分耐えられるもの。
- すべらないように処理してある事。

- ④左右のタイヤがアユミ板の中央に位置するように、本機をセットしてから積み込み、積み降ろしを行ってください。
- ⑤積み込みの場合は、後進で、積み降ろしの場合は、前進で行ってください。

## 4 移動・旋回・芝地出し入れ時の注意事項

### ▲ 警告

- スタンドは、外してください。
- エンジンを始動する際は、ポジションコントロールレバーが作業機を一番下げた状態であることを確認してください。作業機が不意に上下し、傷害事故をおこすおそれがあります。
- トラクターに作業機をつけた場合には、後方の長さが長くなります。旋回時は人や物にぶついたりして、傷害事故をおこさぬよう十分気をつけてください。
- 発進・停止はゆっくりと行ってください。旋回をするときは、十分にスピードを落してください。また、坂道や凸凹道やカ

## 運転のしかた

一歩の多い場所では、十分にスピードを落してください。思わぬ事故の原因となります。

- 後進時は低速にし、後方に十分注意してください。転倒などにより、ケガのおそれがあります。
- 急な坂道は、走行しないでください。やむを得ず坂道を走行する場合は、転倒やスリップに気をつけて最低速度でエンジンブレーキを効かせながらゆっくりと走行してください。惰性運転や急ハンドルはしないでください。機械が思わぬ方向に動き、転倒やケガの原因となります。
- 段差のあるほ場に入るとき、溝を渡るとき、軟弱な場所を通るときは、かならず幅、長さ、強度のあるあゆみ板を使用してください。スリップや転倒による事故をまねくおそれがあります。
  
- 停止し、機械からはなれる場合は、かならずエンジンを停止し、トラクターのキーを抜いてください。

# 作業のしかた

## ⚠ 警告

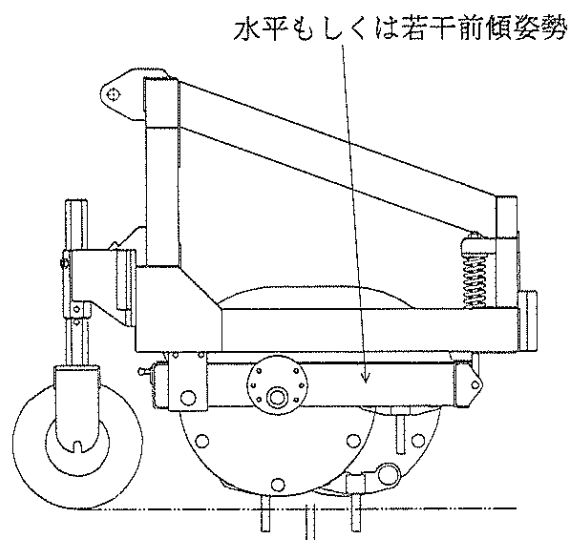
- トラクターのPTO変速レバーは「中立」にしてください。PTO軸が回転したままだとケガをするおそれがあります。
- エンジンを始動する際は、ポジションコントロールレバーが作業機を一番下げた状態であることを確認してください。作業機が不意に上下し、傷害事故をおこすおそれがあります。
- 作業中、ホイールやタイヤが高速で回転しているため、小石などが飛びケガをするおそれがあります。周囲に人がいないことを確認しながら作業を行ってください。
- 作業中はヒッチ部、回転部、およびタイヤなどに触れるとケガをするおそれがあります。作業員以外の人を近づけないように注意してください。
- 作業中、ゲージ輪やタイヤ等に雑草などが巻き付いたり、小石つまった場合はかならずエンジンを停止させてから取り除いてください。機械が何らかの原因で動き出したとき、ケガをするおそれがあります。
- 指定の走行速度を守ってください。機械が異常作動し、事故や機械の破損を引き起こします。

## 1 作業の前に

- ほ場に大きな石や障害となる異物がある場合は作業を中止してください。
- 芝の中に石や金属などが混入していると各部の損傷をまねき、故障の原因となりますので除去してください。

## 2 各部の調整

- タイヤの取付  
作業に応じたタイヤを取り付けて下さい。取り付け方法については、別項「作業後の手入れについて」を参照して下さい。
- 作業速度  
トラクターの作業速度が6～8Km/hrとなるような変速位置を選んで下さい。  
※作業速度が遅い場合は、タイヤが芝を切るのではなく押さえ付けることになり、コアの抜けが悪くなります。より良い作業をする為に必ず所定の作業速度を守って下さい。
- 作業姿勢  
作業機が、水平または若干前傾姿勢になるようにトラクターのトップリンクを調整して下さい。



# 作業のしかた

## 3 作業のしかた

### 作業のしかた

- ①周囲の安全を確認し、トラクターのエンジンを始動します。
- ②変速レバーが、前項(各部の調整)で示された位置にあることを確認してください。
- ③トラクターを発進し、作業機をゆっくりと降ろします。
- ④ほ場の端に来たら一旦停止し、作業機を持ち上げ、ゆっくりと旋回して下さい。
- ⑤途中にスプリンクラー等の障害物がある場合、作業機を持ち上げ迂回して下さい。
- ⑥作業途中での急旋回は避けて下さい。タイヤで芝を引かくばかりでなく機械をも傷めます。

### 旋回・バックのしかた

- ①一旦停止し、エンジン回転を落します。
- ②機械を持ち上げタイヤが地表から浮いていることを確認して下さい。
- ③周囲の安全を確認してから、旋回・バックを行ってください。



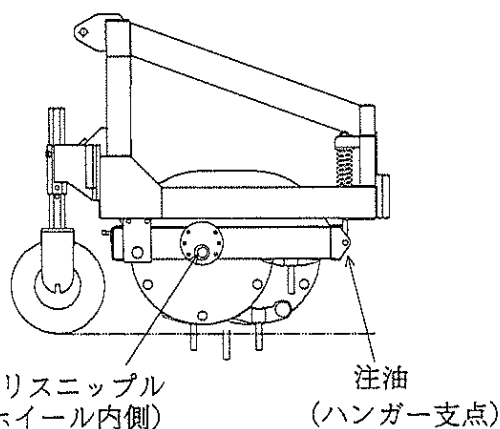
# 作業後の手入れについて 正しい手入れを行ってください。

## ⚠ 警告

- お手入れは、平坦で安定した場所で行ってください。さもないと機械が転倒して、思わぬけがをする場合があります。

## ⚠ 注意

- お手入れは、エンジンを停止させて行ってください。守らないと思わぬけがをする場合があります。また過熱部分が冷めしてから行ってください。過熱部に触れるとヤケドをするおそれがあります。



- 各部の破損、欠品はないか確認します。破損・欠品のある場合は、お買い上げの販売店に早急に連絡し、完全に修理してからご使用ください。
- タインの刃の消耗具合の確認をしてください。

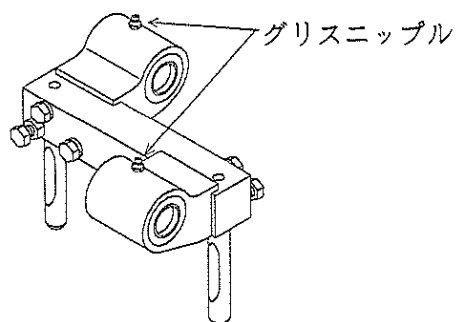
## 1 毎日の手入れ

- 本機についた土や汚れはきれいに落してください。
- 水洗いします。
- 各レバー支点、摺動部に注油します。
- グリスの注入

各グリスニップルへグリスを注入して下さい。

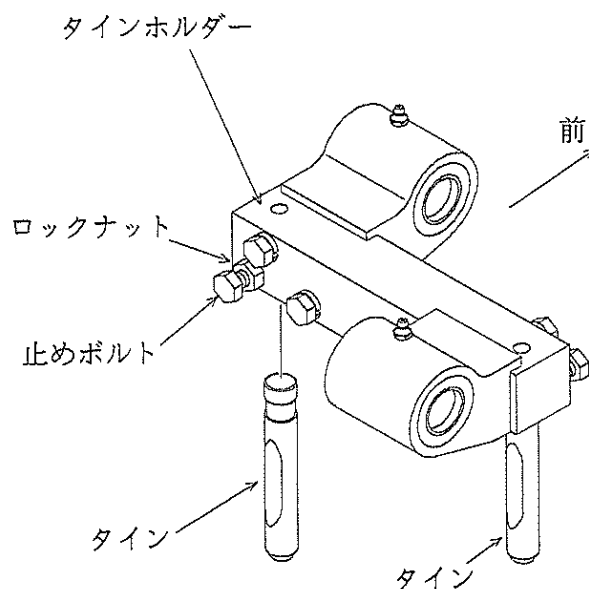
※余分な油脂類は芝の上に落ちた時に芝を傷めます。きれいに拭き取って下さい。

※グリスの入れすぎに注意して下さい。グリスの圧力でオイルシールを傷めたり、回転が重くなる場合があります。このような時はグリスニップルを外し、中の圧力を抜いて下さい。



## 2 タインの交換方法

- ①タインを止めているボルトのロックナットをゆるめた後、ボルトをゆるめて下さい。



## 作業後の手入れについて 正しい手入れを行ってください。

- ② タインを下に引き抜きます。さび等で固くなっている場合は、タインホルダー上部にあいた穴に鉄の棒などを入れ上からハンマーで叩いて下さい。
- ③ タインを取り付けます。この時、コアが後に抜けるように、切り欠き部を機械の後方に向けて下さい。
- ④ 止めボルトをしっかりと締め付けた後、ナットでロックして下さい。

お手入れ時に外したカバーは元通りに取り付けて下さい。

## 仕様

この仕様は改良などにより、予告なく変更することがあります。

名	称	ローンエアレーター
型	式	<b>LA2000A</b>
機 体 寸 法	全	長 1460mm
	全	幅 2155mm
	全	高 965mm
総	重	量 820Kg(タイヤを除く)
カ	ッ	ター装置 5連
タ	イ	ン×本数(本) φ19mm×60本
カ	ッ	ターホイール外径 470mm
作	業	幅 2000mm
深		さ 90mm
ピ		ッチ 200mm
間		隔 211mm
作	業	速 度 6~8Km/h(最適速度)
牽	引	トラクター 45ps以上
能		力 約15,000m <sup>2</sup> /h



# PARTS LIST

# バロネス LA2000A パーツカタログ

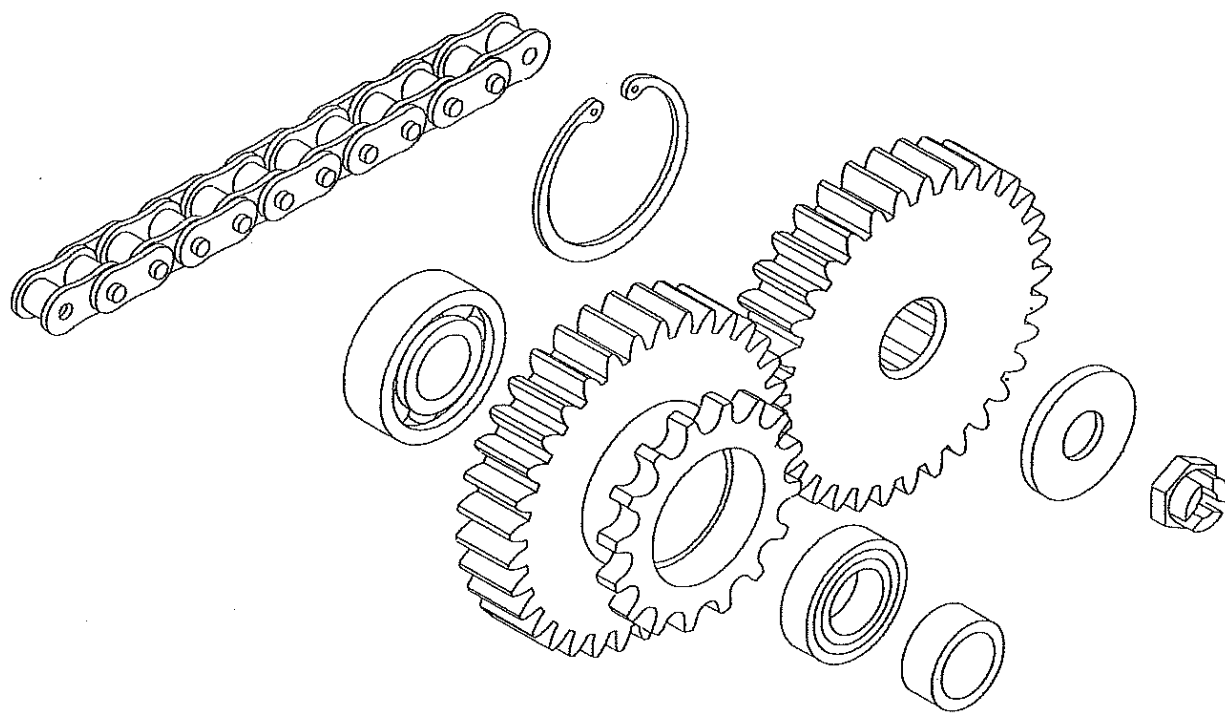
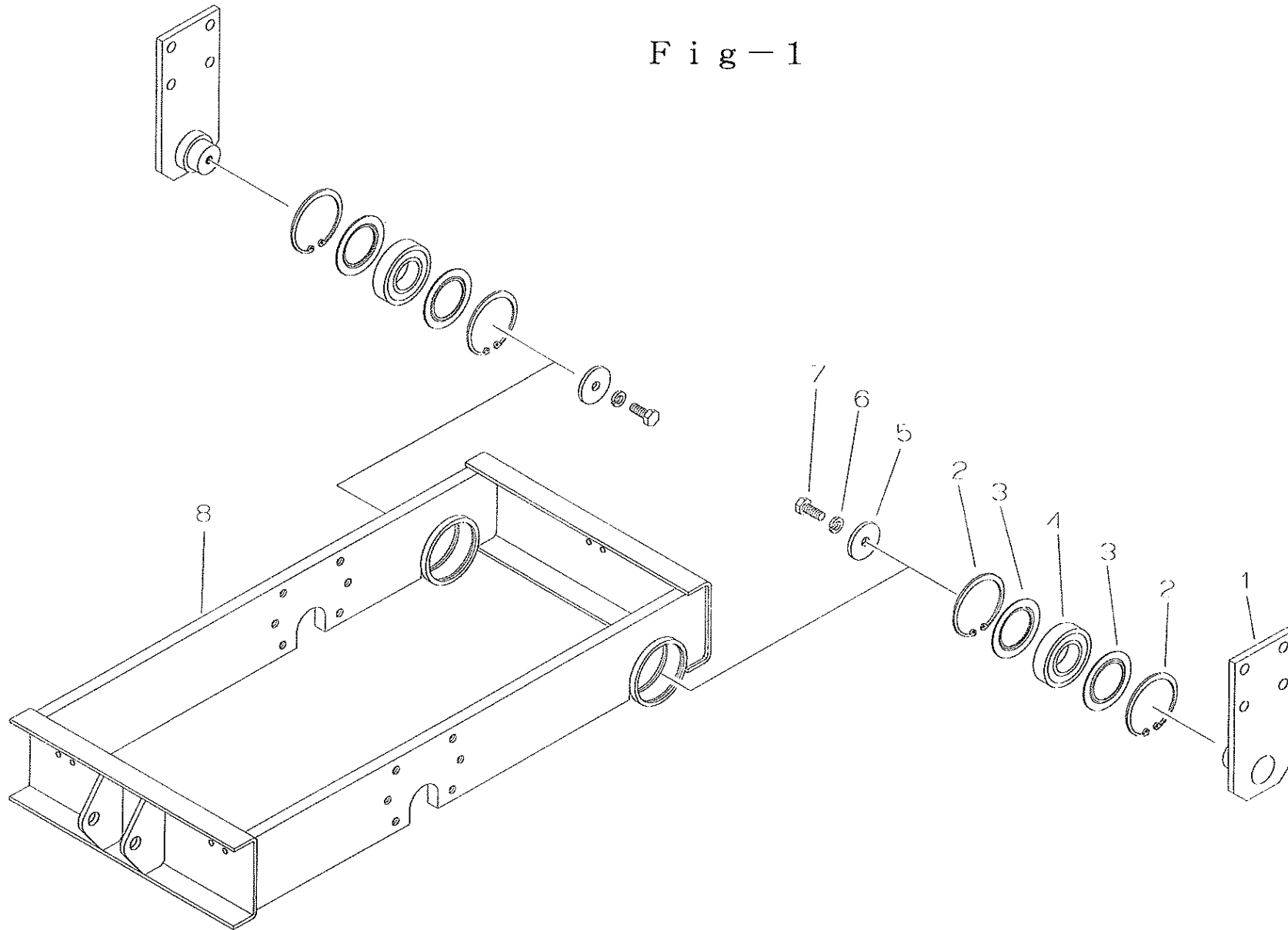


Fig-1





F i g - 2

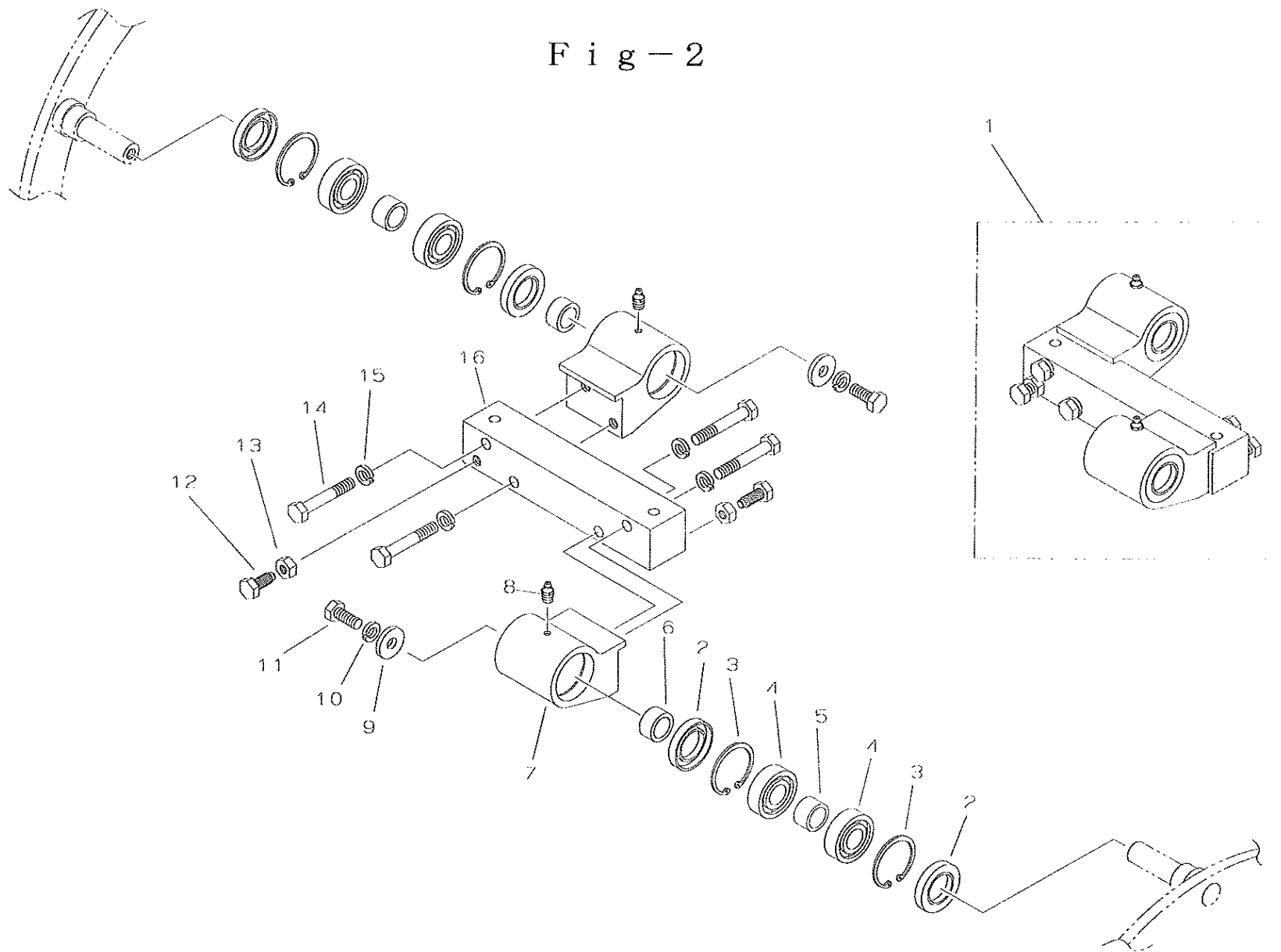




Fig-2

ローンエアレーター **LA2000A**

ティンホルダー部

見出し番号 Ref.No	品番 Part No	部品名 Part Name	規格 Standard	個数 Q'ty	備考 Remarks	価格 Price
1	2465-10200	ティンホルダーA'ssy				
2	5260-28478	オイルシール	UE28478	120		
3	5188-00047	スナップリング	H-47	120		
4	5250-6204C3	ベアリング	6204(C-3)	120		
5	2465-10310	ティンホルダーカラー A		60		
6	2465-10320	ティンホルダーカラー B		60		
7	2465-10271	分割式ティンホルダー A		60		
8	5323-PF06A	グリスニップル	M6A	60		
9	2465-10330	ティンホルダー用丸座		60		
10	5178-00010	バネ座金	M10	60		
11	5123-10020	六角ボルト	M10×20(11T)	60		
12	2465-10260	ティン固定ボルト		60		
13	5151-00010	六角ナット	M10	60		
14	5123-10060	六角ボルト	M10×60(11T)	120		
15	5178-00010	バネ座金	M10	120		
16	2465-10280	分割式ティンホルダー B		30		
17		φ19LAティン125		60		
18		φ22LAティン125		60		
19		φ19ムクティン		60		

Fig - 3

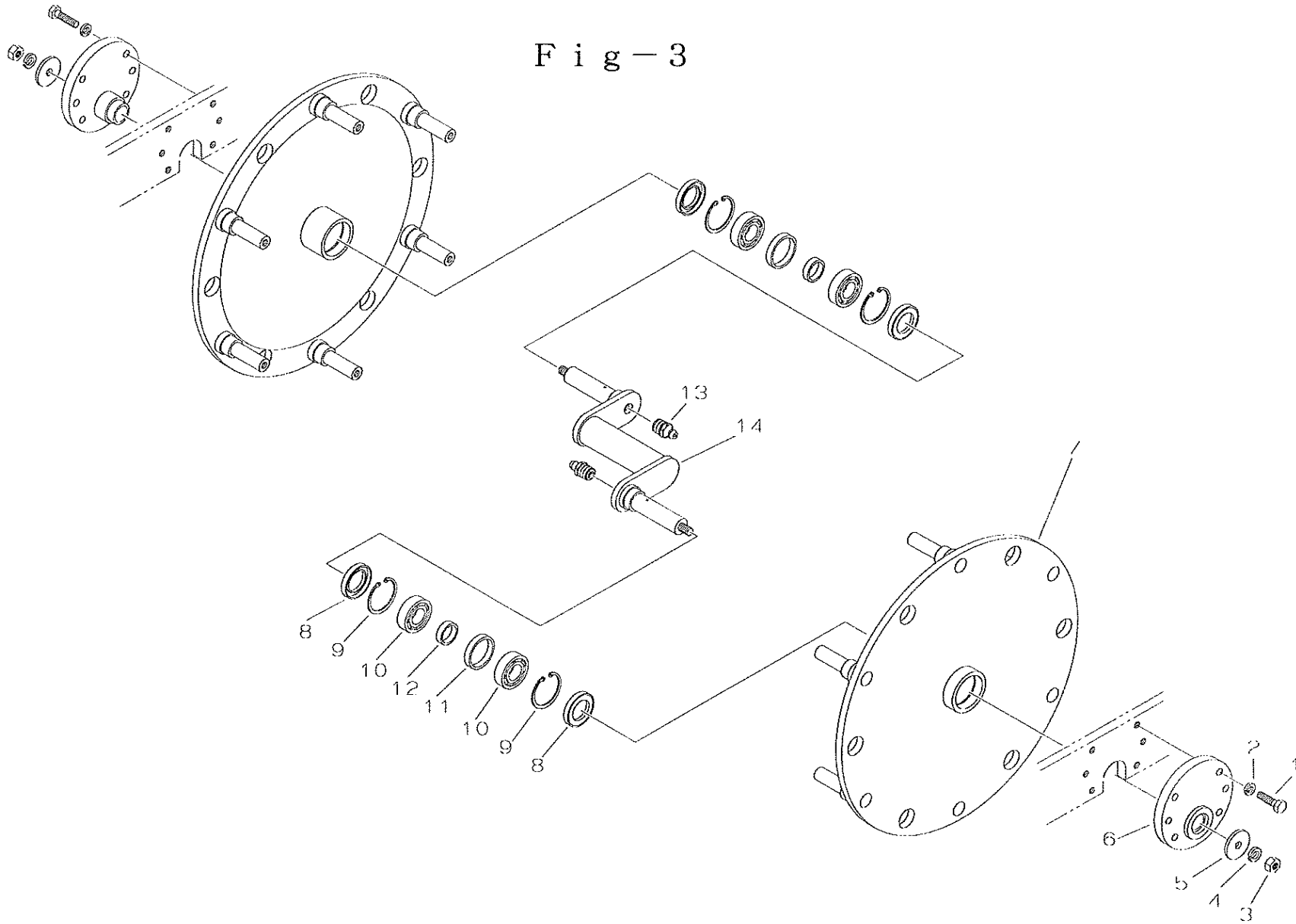


Fig-3

ローンエアレーター **LA2000A**

ホイール部

見出し番号 Ref. No	品番 Part No	部品名 Part Name	規格 Standard	個数 Q'ty	備考 Remarks	価格 Price
1	5123-10035	六角ボルト	M10×35 (11T)	60		
2	5178-00010	バネ座金	M10	60		
3	5151-00012	六角ナット	M12	10		
4	5178-00012	バネ座金	M12	10		
5	2465-10090	支点軸座金		10		
6	2465-10101	ホイール軸固定金具		10		
7	2465-10300	ホイール B		10		
8	5260-32528	オイルシール	UE32528	20		
9	5188-00052	スナップリング	H-52	20		
10	5250-06205	ベアリング	6205	20		
11	2465-10070	ホイール支点カラー外		10		
12	2465-10060	ホイール支点カラー内		10		
13	5323-PT18A	グリスニップル	PT1/8"	10		
14	2465-10080	ホイール支点軸		5		

Fig - 4

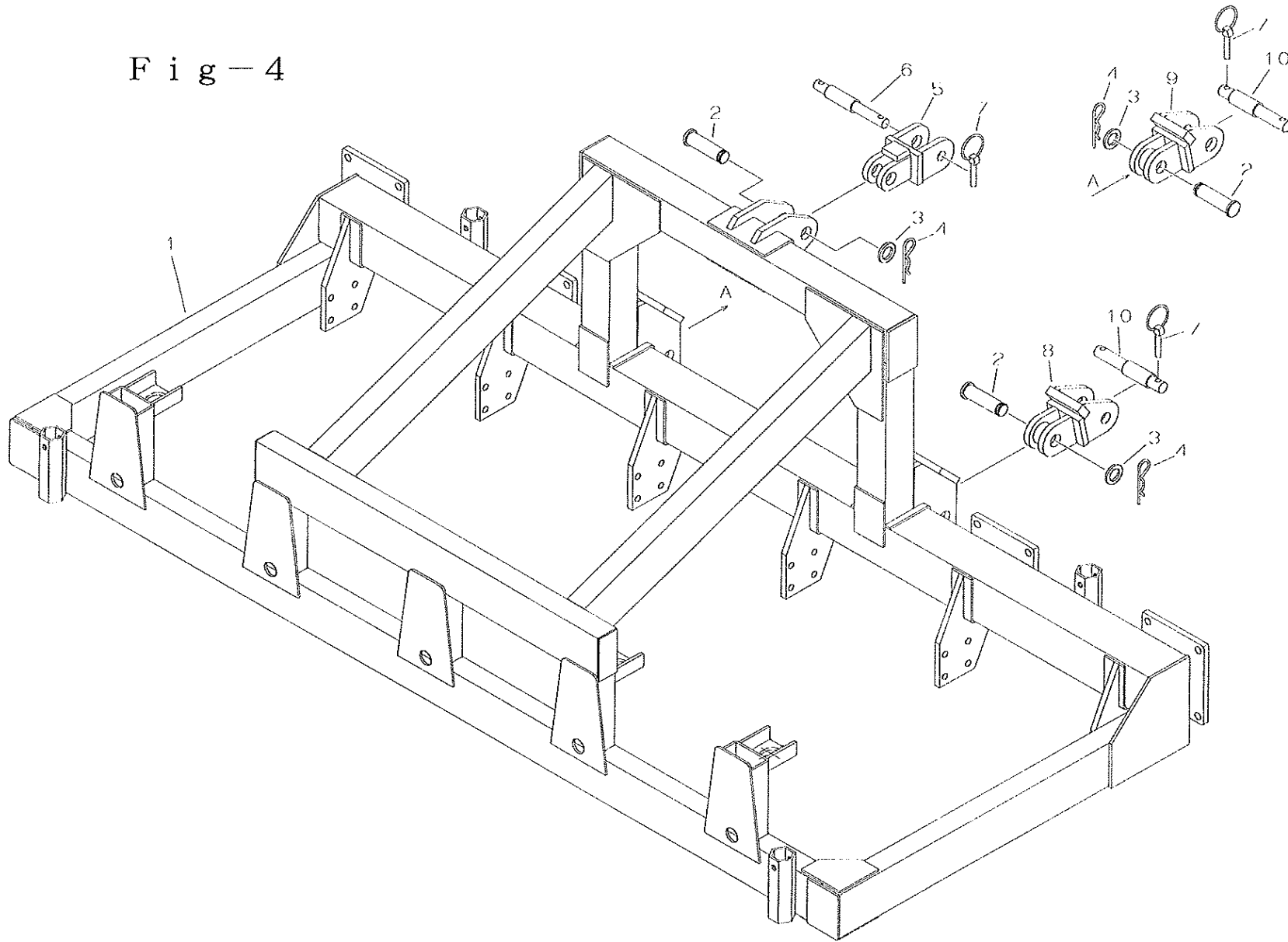
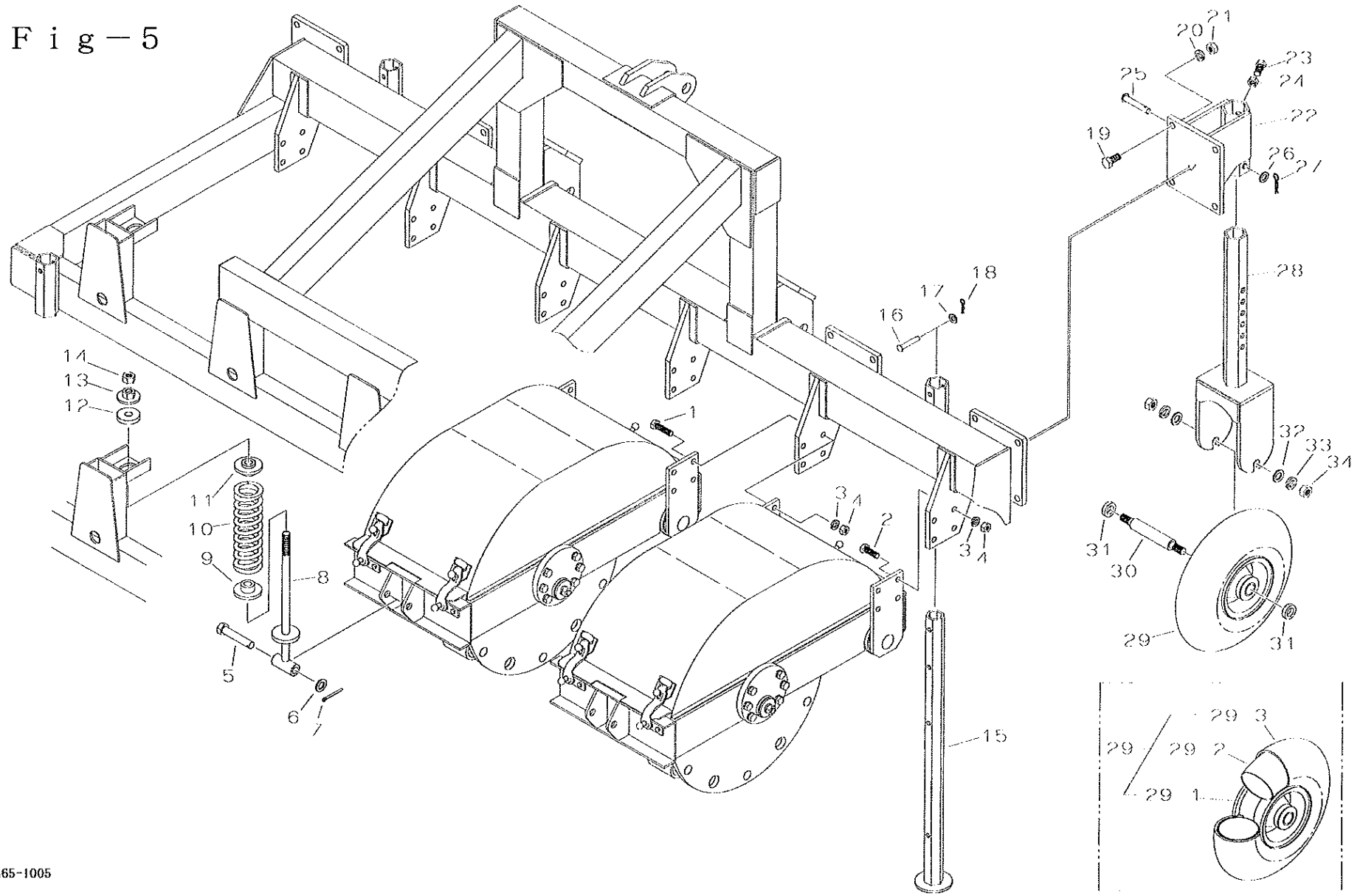




Fig - 5



F i g - 5

ローンエアレーター **LA2000A**

フレーム部

見出し番号 Ref. No	品番 Part No	部品名 Part Name	規格 Standard	個数 Q'ty	備考 Remarks	価格 Price
1	5123-12045	六角ボルト	M12×45 (11T)	16		
2	5123-12035	六角ボルト	M12×35 (11T)	8		
3	5178-00012	バネ座金	M12	24		
4	5151-00012	六角ナット	M12	24		
5	2005-12060	座席ピン		5		
6	5172-00016	平座金	M16	5		
7	5181-03030	割ピン	φ3×30	5		
8	2465-10160	ハンガー		5		
9	2465-40010	ウレタンカラーB		5		
10	2465-40041	ハンガースプリング		5		
11	2465-40030	ウレタンカラーC		5		
12	2465-40020	ウレタンカラーA		5		
13	2465-40070	ハンガー用ナット		5		
14	5151-00016	六角ナット	M16	5		
15	2465-20063	スタンド		4		
16	5189-10055	丸頭ピン	φ10×55	4		
17	5172-00010	平座金	M10	4		
18	5182-00010	松葉ピン	φ10用	4		
19	5123-14040	六角ボルト	M14×40 (11T)	8		
20	5178-00014	バネ座金	M14	8		
21	5151-00014	六角ナット	M14	8		
22	2465-21211	ゲージ輪取付金具		2		
23	5123-12030	六角ボルト	M12×30	2		
24	5151-00012	六角ナット	M12	2		
25	5189-12065	丸頭ピン	φ12×65	2		
26	5172-00012	平座金	M12	2		
27	5182-00012	松葉ピン	φ12用	2		
28	2465-30025	ゲージ輪アーム		2		
29	5306-35056P	タイヤAss'y		2		

Fig - 5

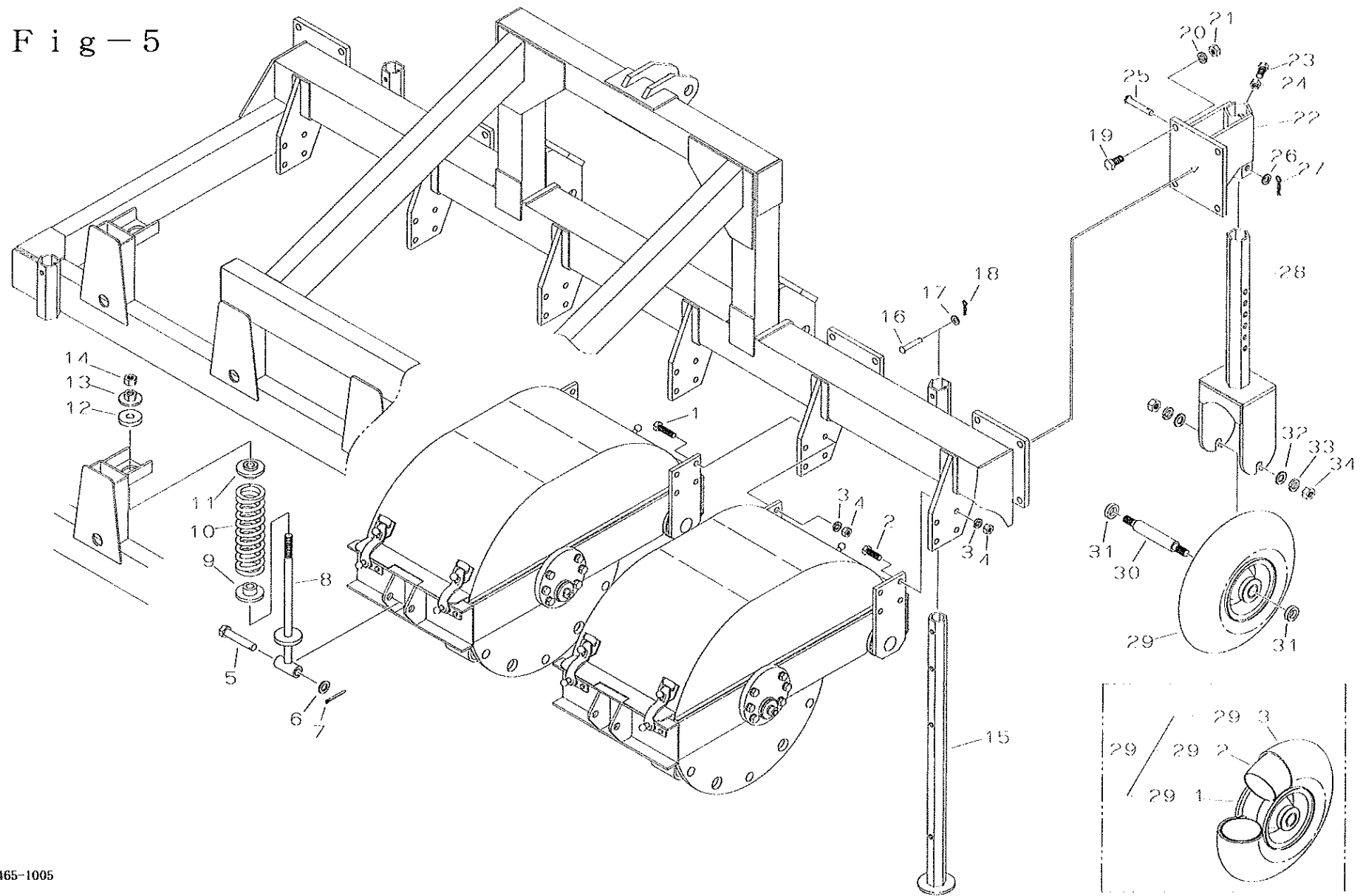
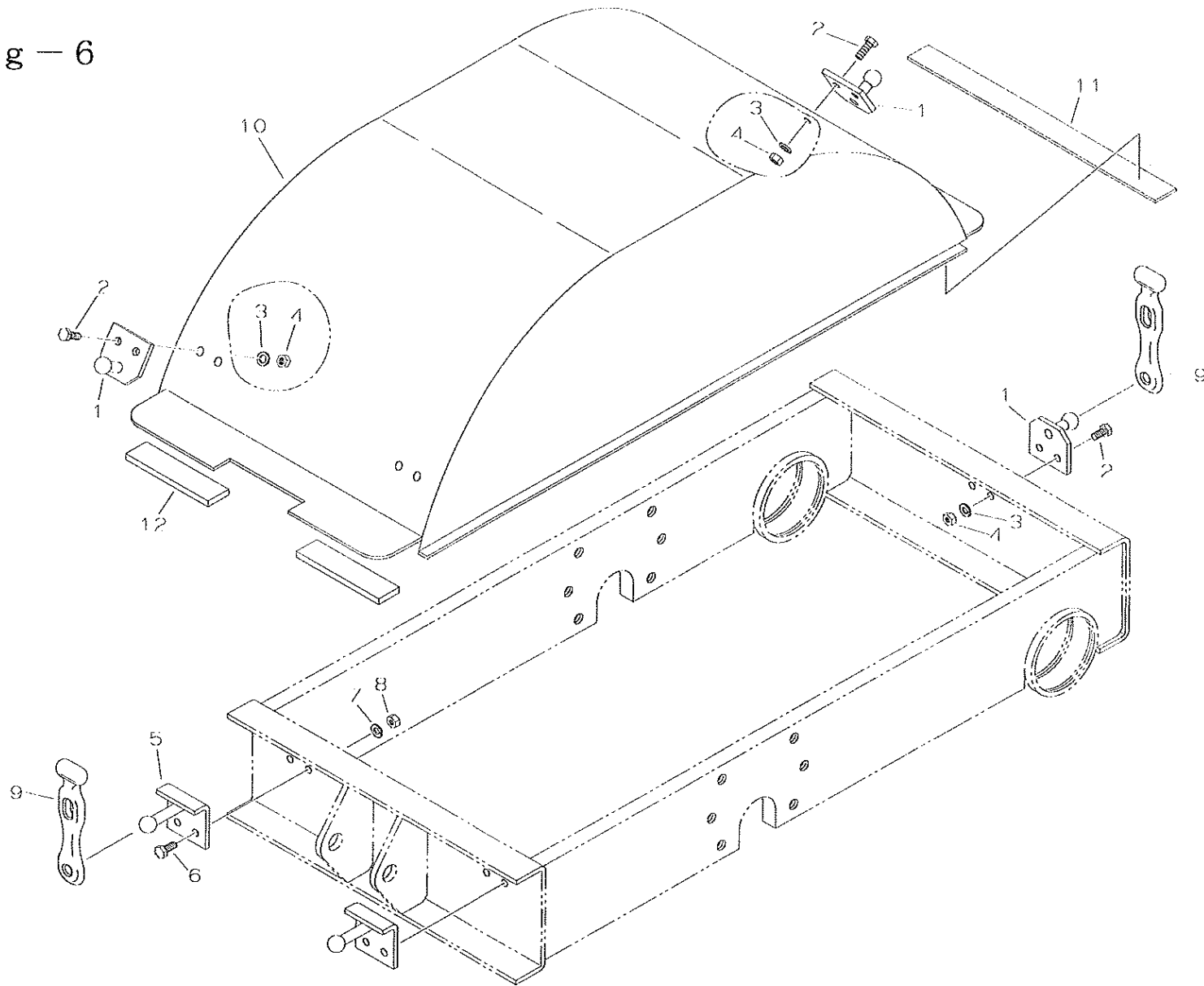






Fig - 6







株式会社

共 栄 社

愛知県豊川市美幸町1-26 TEL(05338)4-1221(代)

FAX(05338)4-1220